

- <国・市>
 ○学習指導要領
 ○さいたま市学校教育課程編成要領
 ○第2期さいたま市教育振興基本構想
 ・さいたま市教育ビジョン
 ・さいたま市教育アクションプラン
 ○さいたま市の学校教育推進の指針・指導の努力点
 ○さいたま市教育DX グランドデザイン
 ○さいたま市立学校における働き方改革マスタープラン

- 教育行政方針
技術と人間性が調和する未来志向の教育の推進
“Technology & Heart Learning for the Future”
 I. 未来を拓く、新たな学びの章へ -教育DXの本格展開
 II. 全ての子どもに届く学びのために
 -カリキュラム・マネジメントの充実
 III. エージェンシーを育てるコミュニティ・スクールの力
 -共に語り、共に創る、未来の学びのかたち

令和8年度 さいたま市立宮原小学校グランドデザイン

世界と向き合い 未来の創り手として 輝き続ける人



学校教育目標

たがいに努める子(やる気) たがいにきたえる子(元気) たがいに手をとる子(勇気)
 心身ともに健やかで主体的に生きる子供の育成



信頼を土台に子ども一人ひとりが輝ける学校

◆子ども一人ひとりが輝ける宮原小学校 ◆保護者、地域が信頼して子どもたちを通わせる宮原小学校 ◆教職員一人ひとりが輝ける宮原小学校

『つなぐ、あそぶ、伝える』
 学校・家庭・地域が手を取り合って
 深めよう、きまろう

コミュニティスクール

カリキュラム マネジメント	「確かな学力のはぐくみ」 【学びの質の向上】 ◆「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させた「主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）」の推進 ◆組織的な指導體制づくり（中・高学年教科担任・小中一貫教育） ◆児童の学びの過程を重視し、自立した学び手の育成を目指した指導の充実 ◆学びの指標に基づく授業改善 ◆「さいたま市DX グランドデザイン」に基づいた、多様な子どもに応じた教育活動の推進 ◆教育課程の継続的な改善（カリキュラムマネジメントの充実）等	「豊かな心のはぐくみ」 【子どもの心のサポート】 ◆児童理解に立ち、児童一人ひとりに「心の居場所」がある学年・学級経営の充実 ◆三つの基本 ・あいさつ、返事 ・靴のかかと揃え ・チャイム着席の徹底 ◆全教育課程での道徳教育の充実と「考え、議論する道徳」の推進 ◆本物に触れ本物に学び、感性を磨く教育活動の推進 ◆スクールダッシュボードを活用した一人一人への最適な指導や支援 ◆機動力があり組織的な校内指導體制の充実 ◆教育相談・「さくら教室(Sola ルーム)」の運営等、支援体制の充実 等	「健やかな体のはぐくみ」 【子どもの発達のサポート】 ◆体育の授業や体育的行事を通しての児童の体力向上 ◆児童の体力向上に向けた取り組み(〇〇キャンペーン等)の充実 ◆活動の安全の確保(教職員の救命救急研修、ASUKA モデルの活用、フリーフィングの徹底 等) ◆「自分の命は自分で守る」意識知識の向上を図る指導の充実(保健指導や食育、安全指導 等) ◆食物アレルギーを有する児童の保護者との連携と事故防止対応の徹底 ◆危機管理に対する意識の向上と危機発生時の迅速で丁寧な対応 等	「豊かなかかわり合いのはぐくみ」 【地域とともにある学校づくり】 ◆全ての教育活動を通しての、認め合い、高め合い、人のために努力できる意識、態度の育成 ◆コミュニティ・スクールを核とした学校と保護者、地域との絆の強化 ◆教育活動の積極的な公開 ◆学校だよりやホームページ等による適切な情報発信 ◆スクール・サポート・ネットワーク(SSN)や学校安全ネットワーク等の充実 ◆迅速で正確かつ細やかな連絡による家庭（保護者）との連携 ◆中学校・幼稚園・保育園・外部諸機関との連携 等
------------------	--	--	---	--

- 挨拶運動の継続
- 子どもたちと共に行う環境美化活動
 →地域の皆さんとより顔見知り

地域で子どもたちをはぐくむ
学校運営協議会

安全で潤いのある教育環境

◆危機管理体制の一層の強化（各マニュアルの活用） ◆施設・設備の日常点検の徹底と教委との連携
 ◆子ども・保護者・地域と共に取り組む環境美化活動 ◆普段の清掃活動の工夫改善と不断の環境美化意識の向上
 ◆安心して心豊かに過ごすことのできる言語環境（心理的安全性の高い学校） ◆体罰・暴言・嫌味の根絶 ◆個人情報管理の徹底
 ◆同僚性が高く、明るく健康的な教職員組織

家庭・地域との連携

◆学校と保護者、地域が互いに顔の見える関係づくり ◆あいさつ・基本的な生活習慣の確立 ◆道徳的実践力を伸ばし、心をはぐくむ連携の推進
 ◆地域・保護者と連携した教育活動の推進 ◆保護者、地域と連携した安全教育の充実